

# 校報

2017.2  
No. 109



日本大学三島高等学校・中学校



## 校長挨拶



日本大学三島高等学校・中学校  
わたなべ いちろう  
校長 渡邊 武一郎

## 永遠と一瞬

寒い日々が続きますが、生徒の皆さんの健康管理は大丈夫でしょうか？ もう少しすると春一番が吹き、新聞やテレビでは「春が来た」と、一気に寒さを吹き飛ばす霧団気が訪れます。

ところで、日本には美しい四季があります。桜の花が咲き誇る下での入学式に始まり、部活動の大会に皆さんが汗を流す夏となり、読書の秋を迎えると、その先には日大通りの銀杏並木が黄金色に色づく冬にむかいます。このように、私たちが普段何気なくやり過ごしている季節の移り変わりですが、「春が来た」という表現には、とても大切な意味が含まれています。

そもそも、春は「来る」のであって、冬が「春になる」ではありません。「寒い冬が去り、木々が芽吹く春が現れる」のです。即ち、時間は一本の継続した線として存在するのではなく、瞬間瞬間の点のようなものとして存在するのであり、それらの点が断続的に連なっているに過ぎません。ただ、点々と繋がっている点線は離れて見れば一本の実線のように見える訳です。そして、一つ一つの点と点は、その前後関係を有し、それが原因と結果という関係、即ち因果となります。昨日は今日に成らず。今日は明日に成らず。昨日という今日が去り、今日が現れ、今日が去り明日という今日が現れるのです。そこに本当に存在するのは、今一瞬だけなのです。これを鎌倉時代の禅僧道元は「現成公案」として説きました。

過去に失敗した人は、それを負の記憶として引きずる事無く、今日の自分に対する教訓としましょう。そして、将来の夢の実現に向けて、毎日現れては消えを繰り返す「今日」の努力に勤しんで欲しいと思います。

永遠は一瞬、どちらの方が長いのでしょうか。

## NEWS

### 桜アリーナ完成



平成 28 年 6 月に日本大学三島高等学校総合体育館、「桜アリーナ」が完成し、7月21日(木)に竣工記念式典が行われました。

桜アリーナは「つどい」「つながり」「つむいでいく」のコンセプトのもと、新しい価値を創造する体育館として建設されました。1階は食堂(約750席)やピロティ、多目的運動場のある開放的な空間、2階はバスケットコート4面分のメインアリーナがあり、さらに、3階外周部には富士山を望みながら走ることができる1周245mのランニングコースがあります。他にも、トレーニングルーム、シャワー室、観覧席など非常に充実した体育館となっています。

様々な部活動の生徒、地域の方々が「つどい」、利用する多くの人たちが「つながり」、この素晴らしい体育館を未来へ「つむいで」いきましょう。

### ICT タブレット教育 始まる

本校では、21世紀のグローバル社会に対応できる人材の育成を目標の1つとして掲げ、本年度より、高校1年生全員にタブレットを配付し、ICT教育に力を入れ始めました。

情報を収集して資料を作成し発表するなど、プレゼンテーション力を育んだり、他者と協働し、様々な事象に取り組むことでコミュニケーション力を育んだり、これからの社会に通用する力の養成に努めています。

授業では、教師が生徒に一方的に教えるスタイルではなく、教師と生徒の双方向のやりとりを重視したり、生徒同士が協力して答えを導いたりするスタイルの授業を取り入れ、生徒が能動的に授業に取り組むことができるよう工夫しています。

また、行事やホームルームでも積極的にタブレットを活用し、生徒の主体性や協働性を育もうとしています。

タブレットを活用した取り組みは始まったばかりです。活用事例を積み重ね、ICT教育を積極的に推進していきます。





# 進路状況 & 合格者インタビュー

大学進学者数 ※ 平成29年2月16日現在

506名 / 649名  
(4年制、短大、準大学、海外の大学)

## 進路状況はWeb ページをCHECK!

多くの生徒が、日本大学をはじめ国公立や難関私立大学への進学を果たしています。現在は日本大学358名、国公立大学5名、他私立大学110名の進学が決定しております。今後の進学状況については、随時Webページにて更新していきますので、右記QRコードにてご覧ください。



特別進学  
クラス  
出身



一貫生

日本大学  
医学部 医学科  
高橋 朋希 さん  
日大三島中出身

特別進学  
クラス  
出身



静岡県立大学  
看護学部 看護学科  
森 周音 さん  
北上中出身

Q 受験勉強での先生や仲間とのエピソードを教えてください

A 夏休みに、先生と物理を一緒に解いたり、解説してくださったので、苦しい物理も勉強することができました。また、英語や国語は中学の時から小テストなどで力をつけてきたので直前に焦ることはなかったです。わからない問題はクラスの誰かが必ず教えてくれるのでどの教科でもすぐ解決することができました。

Q これから受験を迎える後輩にメッセージをお願いします

A 理系の人は理数科目をしっかりと勉強できるようにするため、早めに文系科目を仕上げたほうがいいと思います。

Q 進学先を選んだ理由を教えてください

A 私は将来、がん専門看護師になり、静岡県立がんセンターで働きたいと考えています。そのため、自宅から通学圏内で、がんセンターへの就職率が高い進学先を選びました。その後、オープンキャンパスに行き、学生の雰囲気や新しくできたキャンパスの自習室などが気に入って、私もここで一緒に勉強したいと思うようになりました。

Q 将来の夢や目標について教えてください

A 少しでも多くの知識を身につけて、患者さんや医師に信頼される看護師になり、たくさんの方を笑顔にしたいと思っています。

進学  
クラス  
出身



日本大学  
危機管理学部  
危機管理学科  
仁科 章裕 さん  
裾野東中出身

国際  
クラス  
出身



上智大学  
文学部 英文学科  
寺西 佳季 さん  
大岡中出身

Q 進学先を選んだ理由を教えてください

A 小さい頃から消防士になることが夢で、その職業が一番近い学部が危機管理学部だと思ったからです。

Q 受験勉強で大変だったことや思い出に残っていることは？

A 1・2年生の時は勉強をあまりしていなかったので、とにかく3年生になってから猛勉強をしました。自分は世界史クラスだったので世界史の時代の流れを毎日ひたすら覚えて、放課後は担任の先生と一番苦しい数学を本気で勉強をしました。そして、基礎学力テストの1ヶ月前から先生に携帯電話を預けたのが一番の思い出です。

Q 進学先を選んだ理由を教えてください

A ケンブリッジ大学での短期留学中のこと、学生や教授からケンブリッジにゆかりのある人物や歴史的建造物の説明を受けた際、質問や感想を述べるのができませんでした。このとき私は、もう一段高いレベルでの英語環境の中で幅広い教養を身につける必要があると感じ、志望しました。

Q これから受験を迎える後輩にメッセージをお願いします

A 大学で学びたいことや将来やりたいことを持つことが、高校生活を有意義にしてくれると思います。周りの友達と比較せず、自分の掲げた目標に向かって駆け上がってください。



# 中学トピックス

人のために何ができるか？社会のために自分を発揮するそのために、今の自分をみかく中学校。

## □ 総合学習「伝える」（2年生）

「自分たちよりも小さな子どもに伝える」。防災教育推進協会が主催する防災検定の自由研究課題において2年生が優秀賞を獲得したテーマです。防災検定を通して学んだ防災力を自分たちよりも小さな子どもに伝えるために各々工夫を凝らしたおもちゃや紙芝居、すごろくなどをグループごとに作成しました。

現在の2年生は入学時より「伝える」を総合学習のテーマに掲げ、学校や地域の良さを伝える活動に取り組んできました。今回の防災検定自由研究課題でも、1年次より取り組んだ壁新聞作成や幼稚園児と交流したボランティア体験での経験を活用し、自分たちの良さを伝えることができました。3年次では海外での修学旅行を控え、海外でも自分たちの良さ、日本の良さを伝えられるように発信力をさらに高めていきたいと思えます。



## □ 桜陵祭

体育大会では、ロックソーランを踊りました。今年は、3年生のソーラン・リーダーを中心に約1ヶ月練習を行ってきました。前半の練習では指示が伝わらなかったり、隊形がバラバラであったり、上手くないこともありましたが、最後まで試行錯誤を続け、本番では、全校生徒が一つにまとまった見事な演技を披露しました。

文化の部では、1年生は公演で連日ともに合唱を披露しました。中学校生活はまだ始まったばかりですが、息の合った歌声に、1年生のクラスのまとまりを感じました。2・3年生は合同で模擬店・展示・公演を行い、各生徒が自分の持ち味を生かしながら、全生徒が力を合わせました。



## □ 修学旅行 シドニー（3年生）

10月21日（金）～27日（木）にかけて、シドニー（オーストラリア）へ5泊7日の修学旅行を実施しました。ブルーマウンテンズやオリエントケープでは、何億年もかけて作り上げた大自然の驚異に圧倒されました。また、地球上最古の生命体ストロマトライトでは、地球誕生、生命体誕生の話に強く興味を抱いたようでした。シドニー班別研修やシドニー大学見学では現地大学生ガイドと行動し、積極的に英語でコミュニケーションをとるなど、3年間の英語学習の成果を存分に発揮することができました。



## □ English day

English day（毎週金曜日）と呼ばれる日は、職員室では英語で話さなくてはなりません。生徒があらかじめ教わっている英語のフレーズを組み合わせて先生方とコミュニケーションをとろうとする懸命な姿が見受けられます。授業で習ったことを日常化させ、楽しみながら英語を上達させてほしいと願いを込めて設定したこの日には、ネイティブ講師はもちろんのこと職員室にいる先生方も一丸となって取り組みます。

自然と英語のあふれる学校になるようにこれからも継続していきます。



## □ 臨海学校（1年生）



7月13日（水）～15日（金）にわたり松崎町岩地において臨海学校を実施し、シュノーケリングやカヌーなどのマリンスポーツや干物づくりを体験しました。

生徒たちの真剣かつ夢中に取り組む姿には、これからの中学校生活にも意欲をもって取り組んでいくことと期待が持てました。地元の方からの「現地の自然・文化などの話」や長八美術館訪問などでは、海とはまた違った側面の岩地を感じました。今回は2クラスを縦割りにし、両方のクラスが混ぜり合ったメンバーで班を作りました。今まで話したことのない人と話す機会ができ、新たな交流が生まれました。周囲への感謝の気持ち、集団の一員としての行動力や協調性、責任感を身につけ、ルールやマナーを学ぶことができました。



## □ 秋桜祭

11月12日（土）、秋桜祭を実施しました。各チーム全力で戦い、時にはお互いを応援し合うなど温かい雰囲気の中で競技を行いました。特に目を引いた競技が2つあります。1つ目はダンスです。練習時は不安なところもありましたが、本番では各チームとも練習の成果を存分に発揮した息びつりの演技を披露しました。2つ目は全員リレーです。最後の最後まで、1位のチームがどちらか分からない状態でした。各チームの団長2人ともが自分のチームメンバーに「負けてごめん」と泣いていた姿が印象に残っています。その姿に団長の思いを感じました。生徒たちは、秋桜祭を通じて、学年縦割りで協力して1つのことに取り組み、団結することのすばらしさを感じられたのではないのでしょうか。





# 高校トピックス

多彩な行事を通じ、ポジティブに行動することやコミュニケーションの重要性を学ぶ高等学校。

## □ 宿泊研修（1年生）

4月27日(水)～28日(木)にかけて、1年生が熱海の大野屋で宿泊研修を行いました。昨年度と同様に高校生活を送るにあたっての学習・生活両面の説明を受けました。また、本年度から導入されたタブレットの利用方法の説明を受け、ワークショップを行いました。これらを通して、学校生活を送るための集団意識を培い、クラスや学年の仲間と交流を深めることができました。



## □ 桜陵祭 ～皆で取り組んだ3日間～

5月20日(金)～22日(日)の3日間にわたり、「Bright～魅せる日大三島～」のテーマのもとに開催されました。

体育大会では、白熱した応援のなか、クラス対抗リレーや綱引きで大いに盛り上がりました。

文化の部では、各クラスが自由に出し物を設定し、お化け屋敷や模擬店などの活気あふれる演出をしました。また、展示、公演、交歓試合、保護者物産展等、多くの来場者を迎え、盛り上がりました。

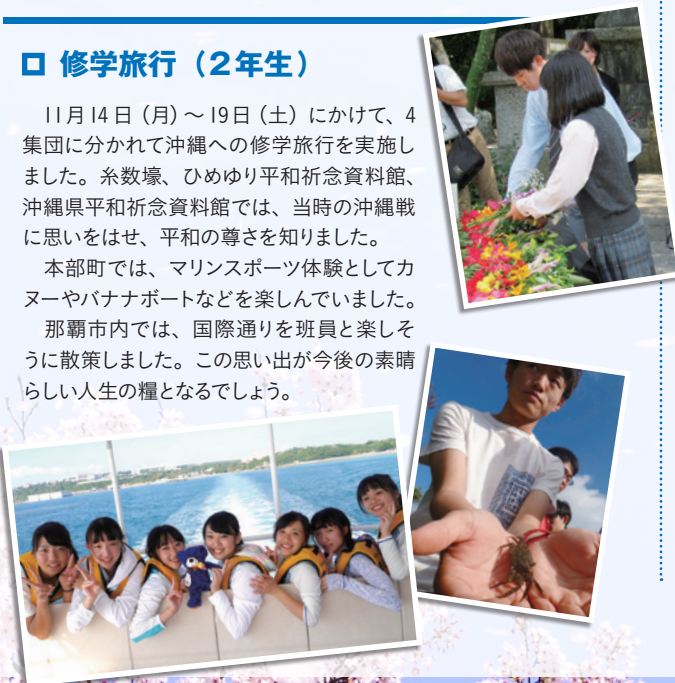


## □ 修学旅行（2年生）

11月14日(月)～19日(土)にかけて、4集団に分かれて沖縄への修学旅行を実施しました。糸数壕、ひめゆり平和祈念資料館、沖縄県平和祈念資料館では、当時の沖縄戦に思いをはせ、平和の尊さを知りました。

本部町では、マリンスポーツ体験としてカヌーやバナナボートなどを楽しんでいました。

那覇市内では、国際通りを班員と楽しそうに散策しました。この思い出が今後の素晴らしい人生の糧となるでしょう。



## □ 遠足（2・3年生）

4月28日(木)に2年生は横浜市内へ、3年生は鎌倉市内・江の島方面へ遠足に行きました。班別行動の形をとり、2年生は赤レンガ倉庫、ランドマークタワー、中華街などの名所へ多くの生徒が足を運びました。



3年生は、鶴岡八幡宮や長谷寺などの寺社巡りをする生徒が多くみられました。あいにくの雨でしたが、新しいクラスの仲間との親睦を深めることができました。

## □ テキサスプログラム（1・2年生）

7月23日(土)～8月17日(水)の26日間、1・2年生の希望者52名がアメリカ・テキサス州オースティンでの語学研修に参加しました。

午前は英語での授業を受け、午後は博物館やマーケットでの地域研修を行いました。日に日に英語への関心は高まり、2週目の週末のホームステイ後には、自信に溢れた表情が見られ国際人としての一歩を踏み出せたように思えます。全員、皆勤で締めくることができ、充実した研修となりました。



## □ 学術・文化部門発表会

1月20日(金)・21日(土)に学術・文化部門発表会を開催しました。今年度も、大講堂や15号館での開催となり、列年通り多くの生徒が集まり盛大な発表会となりました。各部活動とも、日頃の練習の成果を披露する場とあって入念に準備を行い、その力を十分に発揮することができました。





# 部活動の記録

結果は平成28年4月1日から平成29年2月16日現在までの記録です。

紙面の都合により高等学校は県1位以上、東海4位以上、全国8位以上、中学校は県3位以上の大会記録を掲載しています。

## 高等学校

### 陸上競技部

- 静岡県高等学校総合体育大会陸上競技大会  
女子総合の部優勝  
4 × 400mR 1位 2年 池谷 真穂 (富岡中)  
2年 濱野 遥 (北上中)  
2年 畠山 桃 (沼津第一中)  
3年 長嶋 穂乃香 (山田中)  
3年 廣田 菜生 (富士中)  
1500m 1位 3年 河辺 友依 (富士中)
- 第 63 回東海高等学校総合体育大会陸上競技大会  
400m 4位 2年 畠山 桃 (沼津第一中)
- 第 49 回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会  
男子総合の部 優勝 (初)  
女子総合の部 優勝 (3季連続)  
女子トラックの部 1位  
800m 1位 2年 櫻木 雅也 (三島北中)  
1500m 1位 2年 櫻木 雅也 (三島北中)  
400m 1位 2年 池谷 真穂 (富岡中)  
5000mW 2位 2年 立見 真央 (熱海中)  
4 × 400mR 1位 2年 池谷 真穂 (富岡中) 2年 石川 絢那 (下田中)  
2年 濱野 遥 (北上中) 2年 畠山 桃 (沼津第一中)  
円盤投 1位 2年 渡邊 智成 (錦田中)
- 第 19 回東海高等学校新人陸上競技選手権大会  
400m 3位 2年 池谷 真穂 (富岡中)  
400mH 4位 2年 池谷 真穂 (富岡中)  
4 × 400 m R 3位 2年 池谷 真穂 (富岡中) 2年 濱野 遥 (北上中)  
2年 畠山 桃 (沼津第一中) 2年 石川 絢那 (下田中)
- 第 71 回国民体育大会成年・少年予選会 (第 2 回)  
少年 B 男子走幅跳 1位 1年 笠井 辰之助 (沼津第五中)
- 第 35 回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会  
6 区出場 6位 3年 河辺 友依 (富士中)

### 水泳部

- 第 67 回浜名湾高校生選手権 (飛び込み) 競技大会  
飛び板飛び込み 1位 3年 大塚 晃 (富士南中)
- 第 64 回静岡県高等学校総合体育大会水泳競技  
50m 自由形 1位 1年 北木 義仁 (愛鷹中)
- 第 63 回東海高等学校総合体育大会水泳競技大会  
高飛込 3位 3年 大塚 晃 (富士南中)  
200m 個人メドレー 2位 3年 岡村 瞳 (富士岡中)  
400m 個人メドレー 3位 3年 岡村 瞳 (富士岡中)  
400m フリーリレー 団体 4位
- 第 39 回全国 JOC ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会  
200m 個人メドレー 5位 3年 岡村 瞳 (富士岡中)
- 第 9 回東海選手権水泳競技大会  
800m フリーリレー 2位 1年 北木 義仁 (愛鷹中)  
100m・200m 背泳ぎ 4位 2年 佐野 渚 (富士根南中)
- 静岡県高等学校新人水泳競技大会  
200m 背泳ぎ 1位 2年 佐野 渚 (富士根南中)  
50m 自由形 1位 2年 渡邊 和生 (沼津第三中)

### 柔道部

- 第 58 回静岡県柔道祭  
優勝 1年 依田 絃希 (日大三島中) 1年 菊池 魁 (日大三島中)  
1年 林 翔汰 (清水南中) 2年 大橋 海斗 (錦田中)  
2年 重田 幸大 (裾野東中) 2年 鎌山 潤 (函南中)  
2年 山本 亮太 (北上中)

### 卓球部

- 第 39 回全国高等学校選抜卓球選手権大会  
個人の部 3位 3年 高岩 萌枝 (鶴宮中)

### 女子テニス部

- 平成 28 年度静岡県高等学校総合体育大会テニス競技  
ダブルス 優勝 2年 梅本 佳蓮 (御殿場南中) 3年 吉岡 沙恵 (裾野西中)

### 男子テニス部

- 2016SJTTF サマージュニアテニストーナメント大会  
17 歳以下シングルス 優勝 2年 馬崎 稜也 (清水第一中)
- 平成 28 年度静岡県高等学校新人体育大会テニス競技  
団体の部 優勝 1年 柘植 幹哉 (小平第二中) 1年 國島 宇遥 (湘光中)  
1年 深津 斗那 (足柄台中) 2年 馬崎 稜也 (清水第一中)  
2年 渡邊 貴斗 (日大三島中) 2年 山中 陸 (中郷西中)  
2年 山田 皓太 (金岡中) 2年 杉崎 弘樹 (湘光中)  
2年 福田 啓記 (秦野本町中)

### ゴルフ部

- 第 26 回静岡県高等学校ゴルフ選手権大会  
団体の部 1位 1年 小山大翔 (玉川中) 1年 伊東 流星 (伊東南中)  
1年 鈴木 琉矢 (浮島中) 1年 飯塚 健太郎 (日大三島中)  
高校女子の部 1位 2年 井上 理恵 (大仁中)
- 静岡・山梨県高等学校ゴルフ選手権春季大会  
団体の部 1位 1年 小山大翔 (玉川中) 1年 伊東 流星 (伊東南中)  
1年 鈴木 琉矢 (浮島中) 1年 飯塚 健太郎 (日大三島中)

### 応援部 (チアパート)

- JAMfest JAPAN vol.10 in MAIHAMA  
ダンス / コンペティション (競技部門) 優勝
- THE U.S. FINALS  
Varsity Pom Dance 優勝およびグランドチャンピオン

### 家庭部

- 第 3 回お好み焼甲子園最終選考会  
優勝 2年 鈴木 杏弥 (三島北中) 2年 山口 愛香 (修善寺中)  
2年 山本 千陽 (沼津第二中)
- 牛乳製品利用料理コンクール静岡県大会  
最優秀賞 2年 村田 奈津季 (真鶴中)

### 放送部

- 第 63 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト静岡県大会  
ラジオドキュメント部門 優勝 3年 浅井 拓斗 (大岡中)  
創作テレビドラマ部門 優勝 3年 越村 広輝 (長泉中)  
3年 市田 和己 (山田中)  
アナウンス部門 優勝 2年 笹川 聖太 (錦田中)
- 静岡県高等学校総合文化祭兼第 37 回静岡県高等学校放送新人コンクール  
アナウンス部門 優勝 2年 林田 美学 (日大三島中)
- 第 13 回北信越高等学校選抜放送大会 新潟大会  
アナウンス部門 優良賞 2年 笹川 聖太 (錦田中)

### 囲碁将棋部

- 第 29 回静岡県高校竜王戦静岡予選会  
優勝 3年 征矢 寛汰 (日大三島中)

### 写真部

- 第 12 回昭和シェル石油環境フォトコンテスト「わたしのまちの〇と×」  
高校・高等専門学校部門 金賞 (全国1位相当) 1年 大澤 花菜 (沼津第四中)
- 2016 年度第 2 回東海地区高校生フォトコンテスト  
優秀賞 (東海 2 位相当) 3年 遠藤 魁 (沼津第二中)

### 新聞部

- 第 7 回日本ジオパーク全国大会 小中高生ポスターセッション  
優秀賞 (全国 2 位相当)

### フェンシング同好会

- 静岡県高等学校総合体育大会フェンシング競技  
男子個人エペの部 1位 2年 秋山 雄大 (沼津第五中)
- 第 63 回東海高等学校総合体育大会フェンシング競技  
男子個人エペの部 3位 2年 秋山 雄大 (沼津第五中)

## 中学校

### 男子テニス部

- 第 12 回静岡県中学校テニス連盟テニス大会  
団体の部 3位 2年 井口 東陽 (北上小) 2年 石村 諒 (長泉南小)  
2年 上原大 (徳倉小) 2年 丹羽 征翔 (朝日小)  
2年 西山 桂司 (山西小) 3年 野田 晃瑛 (沼津第二小)  
3年 内村 稜汰朗 (沼津第四小) 3年 佐々木 皇太郎 (中伊豆小)  
3年 吉川 侃 (長泉北小) 3年 佐々木 智成 (東富水小)

### ゴルフ部

- 第 26 回静岡県高等学校ゴルフ選手権大会  
中学男子の部 2位 2年 鈴木 光騎 (函南小)

### 放送部

- NHK 杯全国中学校放送コンテスト静岡県大会  
優良賞 2年 鈴木 淳夏 (富士見小)

### 囲碁将棋部

- 文部科学大臣杯第 12 回中学校将棋団体戦 県大会  
3位 3年 倉持 誠 (湯河原小) 3年 関優馬 (岩原小)  
3年 山田 裕斗 (沼津第二小)

### 応援部 (チアパート)

- JAMfest JAPAN vol.10 in MAIHAMA  
ダンス / コンペティション (競技部門) 優勝
- THE U.S. FINALS  
Varsity Pom Dance 優勝およびグランドチャンピオン



## 部活動実績

### 応援部 チアパート Pinky Cherries



### 全米優勝 全国優勝

「THE U.S. FINALS」  
バージニアビーチ大会

「JAM fest JAPAN vol.10 in MAIHAMA」  
全国大会

4月に東京・舞浜で行われました「JAM fest JAPAN vol.10 in MAIHAMA」全国大会において、本校応援部チアパートPinkyCherriesがチアダンスで全国優勝を果たしました。これに伴い、5月に米国バージニアビーチで行われた、そのシーズンのナンバーワンチームを決める全米最大級の決勝大会である「THE U.S. FINALS 2016」バージニアビーチ大会に出場しました。そのVarsityPomDance部門で、見事グランドチャンピオン(全米優勝)の輝かしい成績を収めることとなりました。キャプテンの安本眞尋さんは「順位よりも、楽しむことを意識して演技ができました。結果も伴ってよかった。」と満面の笑顔で話してくれました。

### 柔道部



### 優勝 第58回 静岡県柔道祭

11月20日(日)、静岡県武道館にて、静岡県高校柔道の3大タイトルの一つである「第58回静岡県柔道祭」が行われ、高校男子団体戦の部で23年ぶりに優勝する事が出来ました。

4年前は部員3人、東部大会1回戦負けという屈辱を味わいました。存続も危ぶまれる本当に苦しい時代でした。しかしそんな時でも部員たちは決して目標を見失わず努力し続けました。そしてそこには多くの方々の支えがありました。感謝しかありません。今後も更に努力し続け、高校総体団体戦で必ずもう一度静岡県の頂点に立ち、全国に日大三島柔道部の名を響かせます。

### 陸上競技部



### 総合優勝 第49回 静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会

9月24日(土)、25日(日)に草薙総合運動公園陸上競技場において第49回静岡県高等学校新人陸上競技対抗選手権大会が行われました。

今大会では男子800m・1500m・円盤投、女子400m・4×400mRで1位などの結果から、男子は初の総合優勝、女子は3季連続の総合優勝をしました。また、10月に行われた東海大会でも好成績を収めることができました。

このチームは、「日本一常笑」を掲げ、チーム一丸となって戦うことを目標にしています。そして、日々の練習から自分たちの置かれている環境や周りのサポートしてくれている人への感謝を忘れずに活動しています。

### 家庭部



### 優勝 第3回 お好み焼甲子園

2年 山本千陽(沼津第二中)、鈴木杏弥(三島北中)、山口愛香(修善寺中)

6月19日(日)に第3回お好み焼甲子園が行われ、2年山本千陽、鈴木杏弥、山口愛香の3名からなるチームMACが優勝しました。昨年の準優勝に続いての快挙です。優勝レシピ「静岡のやさいお好み焼き」のポイントは、三島の特産品である三島馬鈴薯やトマトやブロッコリーなど静岡県産の野菜をふんだんに使っているところです。このお好み焼は商品化され、7月23～25日の3日間、しずてつストアで販売されました。また、優勝の副賞により学術・文化部門発表会では優勝レシピ100人分を作り、振舞いました。今後も創意工夫のなされたレシピ開発に取り組んでいきたいと思ひます。





# 新任教員

新任教員の皆さんへインタビューと意気込みを語っていただきました。

## 国語科



高坂 知佑

出身: 神奈川県  
学歴: 日本大学大学院 文学研究科  
博士前期課程 国文学専攻

これからどんな教員になりたいですか？

何でも気軽に相談できる窓口であり、またその際に明確な方向性を指し示すことのできる教員になりたいです。

印象に残っているエピソード

大学時代、道を歩いていたら車が路地から飛び出てきてぶつけられてしまいました。私は擦り傷だけでしたが、車の方はバンパーが完全に破壊されていました。

どんな授業を展開しますか？

きちんとゴールを定め、目標に対して最短距離で進んでいける授業を目指します。また、興味を引き出して意欲を高める工夫も怠らないように心がけています。

## 英語科



竹田 絢香

出身: 神奈川県  
学歴: 日本大学 国際関係学部  
国際交流学科

自分を一言で言うと、どんな人ですか？

慎重な性格ですが、興味を持ったことはやってみるタイプです。

学生時代に取り組んだこと

大学では、ニュージーランドとアメリカに留学しました。のんびりしていて、羊や自然が多いニュージーランドが一番好きです。留学先では、現地の人だけでなく他国からの留学生とも交流があったため、毎日すごく充実していました。

どんな教員になりたいですか？

人との出会いや経験を大切に、生徒と一緒に成長し続ける教員になりたいです。

## 英語科



岩瀬 央郎

出身: 東京都  
学歴: 日本大学大学院 法学研究科  
博士前期課程 政治学専攻

これからどんな教員になりたいですか？

忙しさの中で日々学び続ける教員。

学生時代に取り組んだこと

中学校6年間放送部でした。勉強よりも番組制作・音響のために学校に行っていました。

どんな授業を展開しますか？

できるだけ対話形式の授業を行いたいです。

自分の長所・短所

長所: 用意周到 短所: 軽々な面もあります。

座右の銘、一番好きな言葉

逃げずに乗り越えろ。

## 異動

## 理科 (物理)



西川 真史

出身: 神奈川県  
学歴: 日本大学 文理学部 物理学科  
前任校: 日本大学豊山中学校・高等学校

自分を一言で言うと、どんな人ですか？

心配性で慎重な性格です。

自分の長所・短所

長所は目標に向かって、努力をすることができる所です。短所は集中しすぎると周りが見えなくなってしまう所です。

どんな教員になりたいですか？

生徒が自然と笑顔になれる教員になりたいと思います。

生徒の皆さんにメッセージ

日大三島での学校生活を通して、多くの仲間との出会いを大切にしてください。これからよろしくお願いたします。

## 数学科



田村 径

出身: 静岡県  
学歴: 静岡大学 教育学部 数学科  
前任校: 日本大学櫻丘高等学校

自分の長所・短所

長所は自分の意見を貫き通すところ、短所は頑固なところです。

座右の銘、一番好きな言葉

微差は大差。

どんな教員になりたいですか？

目の前の生徒のために尽くせる教員になりたいです。

生徒の皆さんにメッセージ

皆さんの夢を叶えるサポートができればいいなと思っています。よろしくお願いたします。

日本大学三島高等学校・中学校

# 校報

第109号

平成29年2月28日発行

発行者 渡邊 武一郎 編集 広報部

TEL 055-988-3500 (代表)

FAX 055-988-3517

PCサイト <http://www.mishima.nihon-u.edu.jp/>